



題字 井口 文章
再刊 第401号
印刷・発行
錦城高等学校新聞委員会
編集室 2022

みんなでつくる
錦城高校新聞

一面：2年生に向けて行われた学部説明会の様子をお届け
陸上部が関東大会に出場
二面：文理及び科目選択の中間結果は？

大学で何を学ぶのか

2学年学部説明会が開催

9月28日(水)に、2学年を対象に学部説明会が行われた。学部ごとに概要が説明され、生徒は熱心に耳を傾けていた。今号では、各学部で語られた内容の一部を紹介する。

多角的に法律を学ぶ

法学部の講義は、中央大学法学部の竹越啓太さんと漆原徹さんによって行われた。竹越さんは「ぜひそれぞれの学科とそこで学ぶ内容に注目してほしいです」と話した。法律は弱肉強食を防ぎ、人々の間の利害の調整を行う



リーガルマインドを身につけてほしいと語る

また、漆原さんからは法学部卒業後の学生の進路について説明があった。卒業生のおよそ4人に1人は公務員や法律関係の仕事に就くという

辛い経験の先を見据えて

物理学の説明は、東京理科大学理学部第二部物理学教授の黒田加志さんによって行われた。講義に先立ち、見方・考え

文理選択に万全の備えを

10月5日(水)に第1体育館で1年生を対象にした文理説明会が行われた。2年次のカリキュラムでは理社選択が行われ、それが実質的に理系と文系を分ける選択になる



集中して話を聞く60回生

田先生は「2年次で行う文理選択は3年次のカリキュラム

にも反映され、変更することが出来ないで慎重に選択を行ってください。また、自分の志望校にどの教科が必要かを1年生の内からしっかり調べておくことも重要で」と話す。その後は各教科についての説明が行われた。その中で、社会科学の森本先生は「歴史を知る上で何が重要なのかをしっかりと理解するために、集中して1つ1つの授業を受けてほしいです」と60回生に対してメッセージを送った。

アンケートへのご協力ありがとうございました!
集計結果は裏面に特集しています。ぜひご覧ください!

陸上部 関東大会で躍進

10月22日(土)、23日(日)に神奈川県相模原市の相模原ギオンスタジアムで関東新人大会が開催された。女子5000m競歩において、吉川佳凜さん(2D)が6位、池田美和さんが(2M)8位、早川愛花さん(1E)が14位の好成績を収めた。3人は9月23日(金)~9月25日(日)に行われた東京都新人大会でも表彰台を独占する快挙を成し遂げていた。大会を振り返り、池田さんは「初めての関東大会で緊張はしたが、都大会よりもタイムを1分以上縮めることができてうれしかった」と笑顔。テスト期間と大会の日程が被る中、あらかじめやることを決めて効率の良い練習ができるように心がけたそうだ。また、今後に向けて吉川さんは「来年の南関東大会で好成績を収め、来年のインターハイに出場するために、日々の練習に励んでいきたいです」と意気込んだ。(暁)

「どの学部でどの免許が取れるか、早いうちに調べておくことが大切です」と話した。最後に瀬戸さんは「大学での学びは、学力をつけるためではなく、自分の知識を広げるための学びです」と参加者に語りかけ、講義を終えた。

充実した修学旅行を

11月14日(月)から18日(金)まで2学年の学年行事である山形への修学旅行が予定されている。例年の修学旅行は1月下旬に行われていたが、今年は11月の開催であり、かなり異例だ。このことについて修学旅行チーフの山中崇靖先生は、昨年・一昨年はコロナの感染爆発の影響で修学旅行が中止になってしまったものの「どうしても修学旅行に連れて行ってあげたい」という気持ちがあり、ここ数年の感染状況で1月と2月に感染爆発が起りやすいことから、11月に行き、自分の人生や社会に活かせるものをもっと多く作ることであり、それが就職につながる」と話した。

文化を自分らしく考える

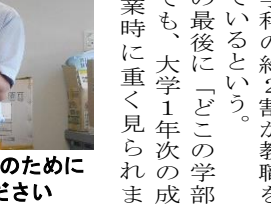
文学システムについては、学習院大学の森永幸男さんが説明を行った。「文学とは、いろいろな時代の作品と作家に触れることにより、作品に表現された人々の心の動きや生き方、それ

「教育」の研究の2種類に分けられるが、玉川大学は両方を専門としている。ただし、教員になるためには教職課程をもつ学校への進学が必須だ。教員免許にも専修、一種、二種の3種類があるが、二種免許は後に更新が必要になるため、一種以上の免許が望ましいという。また、幼小・中・高の学校種ごとに免許状が異なるため、例えば小中学校の教員免許を取得するためには、教職課程を2つ修習する必要がある。瀬戸さんは「どの学部でどの免許が取れるか、早いうちに調べておくことが大切です」と話した。

むらさき草

9月26日、テレビ東京系にて毎週月曜日に放送されていたドラマ「赤いナースコール」が最終回を迎えた。この作品は、病院を舞台にした「5分に1回の恐怖」がテーマの史上最高視聴率を誇る「5分」シリーズの最新作。秋元康が企画・原作を手掛け、Sexy Zoneの佐藤勝利が主人公・春野翔太郎を演じている。2022年7月某日、関東近郊。翔太郎とその恋人・三森アリス(福本莉子)は、山道で事故に遭ってしまふ。翔太郎が目を覚ますと、そこは榎田記念病院のベッドの上だった。アリスも別の病棟に収容されているが、お互いに絶対安静のため、面会は禁止されてしまふ。病院の空気がどこか違和感を感じる翔太郎。そして、彼の入院する313号室の周りで数々の事件が起こる。そんな中でも、彼女への愛を胸に困難を切り抜けていく翔太郎。そしてピンチの度に確かめ合うお互いの愛。2人は再会できるのか?一連の事件の裏にある驚愕の事実とは?果たして、2人の運命は?この作品中では、様々な「愛」が複雑に交錯して描かれる。翔太郎とアリスの愛、医師と看護士の愛、刑事の愛、そして親子の愛。そのどれもが違ったベクトルの愛だ。しかしこれらの共通項は、相手のことを想う気持ち。善悪は別として「Believe」の歌詞に、このようないふ節がある。「今素直な気持ちになれるなら憧れや愛しさが大空にはじけて光るだろう。I believe in future. 信じよう。ここには、愛しさと信じる気持ちの同等関係を見ることができそう。先日、映画「君の名は。」が金曜ロードショーで放送されたが、ここでも、主人公の瀧と三葉の2人が互いに想い合い、再会を果たす場面があった。自身に相手は「代入」された特別な状況下。しかし、生きる時代や世界が違っても、時として愛は成り立つのだ。▼相手を想う気持ちや他者を信じる気持ちを「愛」とおくとすれば、その共通部分に「愛」があるのではないだろうか。愛って何なんだ?その解はすべての実数解。答えを創るのは、いつの時代も、貴方たち自身だ。(金)

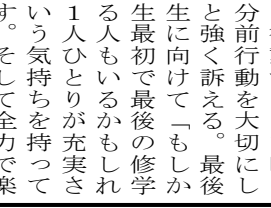
辛くても、未来のために頑張ってください



辛くても、未来のために頑張ってください

「就職に不利なものでないか」と考える人もいるかもしれないが、これは間違いだと森永さんは指摘。実際に学習院大学の2021年度就職率は97.3%(文学部97.1%)だった。そして、文学部だけに限らずその他の学部においても、大学で学んだ専門分野に就職しなければならぬということはないとのことだ。そこで大切なのは、「学生生活を

時間を守った上で楽しい修学旅行を!



時間を守った上で楽しい修学旅行を!

このことについて修学旅行チーフの山中崇靖先生は、昨年・一昨年はコロナの感染爆発の影響で修学旅行が中止になってしまったものの「どうしても修学旅行に連れて行ってあげたい」という気持ちがあり、ここ数年の感染状況で1月と2月に感染爆発が起りやすいことから、11月に行き、自分の人生や社会に活かせるものをもっと多く作ることであり、それが就職につながる」と話した。

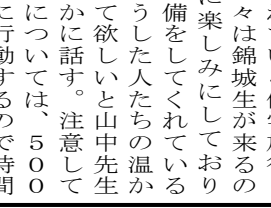
文学部の説明に耳を傾ける錦城生



文学部の説明に耳を傾ける錦城生

方が変わる本として『元談』という本を紹介した。理科大のメリットは、夜間通学でも教員免許が取得できる点。中高の理科、数学の一種免許状が取得できる。数学科の約半数、物理学科・化学科の約2割が教職を目指すという。

臨場感あふれるライブを



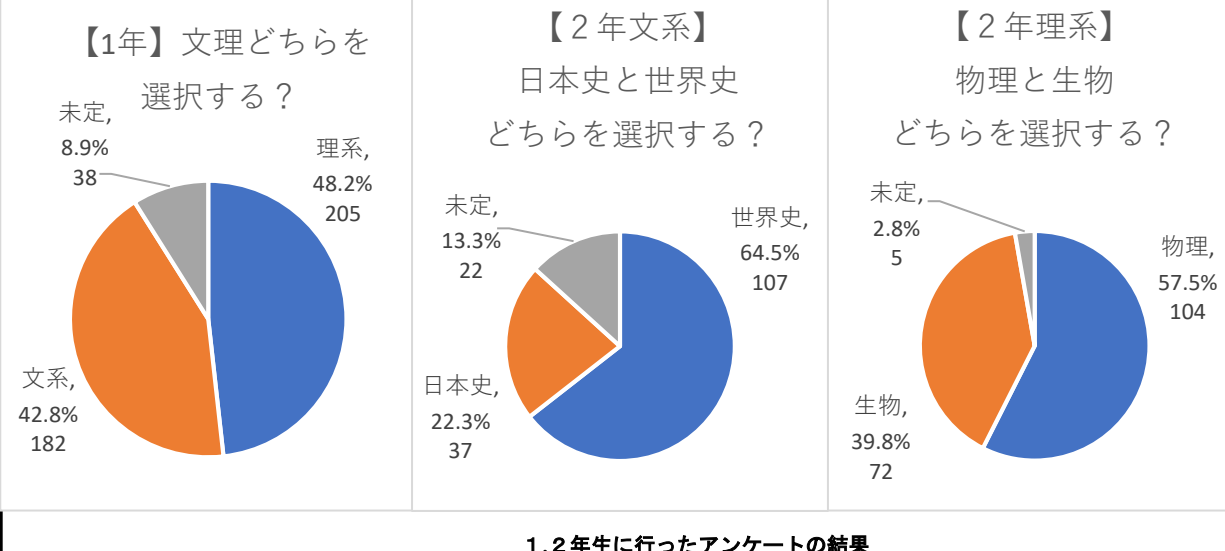
迫力のある演奏

9月24日(土)、多目的ホールにて軽音楽部の「AUTUMN LIVE」が行われた。始まる前から熱気に包まれていたライブでは、2年生で構成されたバンドだけでなく多くの1年生バンドの演奏が行われた。最後に演奏を行ったのは、軽音楽部の顧問の先生が所属するバンド「Zepps II」。軽音楽部員と観客がヘッドバンをするなど、とても盛り上がりを見せた。実際にライブに参加した「enGazer」のメンバーである唐見和人さん(1E)と山口貴悠さん(1H)に話を聞いた。初めてライブに出演した感想を唐見さんは「お客さんが喜んでくれてとても感動しました」と話す。また唐見さんは「今回のライブで、演奏することの楽しさを体感することができました」と語った。錦城生に向けて山口さんは「これからも観客の皆さんが盛り上がるようなライブを一生懸命創っていきます。ぜひ来てください」と話した。実際にライブを見た柴田育さん(1D)は「煽りが凄くて、本当にライブに来たようでとても楽しかったです」と振り返る。また、ライブで頑張っている友人を見て、自分もギターをやってみようと思ったそうだ。軽音楽部のライブはこれからも定期的に行われる予定。その迫力を肌で体感してみよう。(暁)

進路アンケート実施

いよいよ1・2年生の文理、科目選択が行われる。今回は9月に行った進路の意識調査の結果と、進路担当の先生方へのインタビューをお届け。選択が決まった人も、決まっていなくても、ぜひ今後の参考にしたい。(編集部共同取材)

未来に合った選択を



1,2年生に行ったアンケートの結果

アンケートの結果は

9月下旬に1・2年生を対象に行ったアンケートの結果は、上図のようになった。1年生は理系志望が約48%、文系志望が約43%。また、2年生は理系で物理が約58%、生物が約40%、文系で世界史が約65%、日本史が約22%という結果になった。この結果を踏まえ、進路担当の先生や学年の生徒に取材を行った。

文理選択で未来を見据える

1年生の来年のコース選択が間近に迫っている。今回は進路指導部の山田功司先生に話を聞いた。

将来のための科目選択

59回生の科目選択について、進路担当の池神義之先生に話を聞いた。

後悔のない選択を

60回生の新カリキュラムは、2年生で理科が社会科のみを選び、それ以外はほぼ共通の授業を受ける点が従来と異なる。中には、まだ来年のコースを決められていない人もいるだろう。山田先生は決まらぬ人には3つのタイプを挙げる。

階段を使うメリットとは

60回生が対象の『3up 4down』について、学年主任の太田先生に取材をした。

『3up 4down』とは、3フロア上がるだけ、4フロア下がるだけなら階段を使うという、という促しをする取り組みだ。この取り組みを始めた理由



思いやりの心をもって

『3up 4down』では、3学期に行う探求活動の一つである『錦城SDGs』で、

考える「エネルギー問題を解決するために日常で使用する階段が一番身近なという事」階段の上り下りをする事で血流が良くなり脳が活性化して勉強に集中できる事」に加えて「エレベーターのメーカーが良くない事」という点からだと。また、太田先生は「3up 4down」ですが、

高校生活は後退することがある。60回生には相手を思いやる人になってほしいという願いから、この取り組みを始めました。階段を使って人とすれ違う際、相手がスムーズに通行しやすいように考える必要があると思います。『3up 4down』を行うだけではなく、その取り組みの意義を考えてほしいです」と話した。

錦城生に向けて「階段は『3up 4down』ですが、

実際に学校生活の中で『3up 4down』に取り組みCさんは「階段を使用することで自分もSDGsに関わっている」と知れたので、これからは取り組みたい」と話した。

また、科目選択を決定することができない人に向けて「もちろん好き嫌いも決定の材料となりますが、それだけ聞かれてはいいわけではなく、自分の将来を考えて総合的に判断していく必要があります。なので、まずは自分のなりた職業や必要な資格、自身の職業観を定めていくこと。また、取った資格や学んだ分野が職業に直結しないことが多いので、これから学ぶ科目の選択は自身に興味関心で選択してもよい」と話した。

また、2年生の文系コースで世界史を選択する人が半数以上を占めることを意外だと話した。「基本的に半々の割合だと思っていたので、驚きました」と話した。

今回のアンケート結果と先生方の話から進路を見つめ直してはどうだろうか。

自分の進路に合った知識を 模擬講義開講

自分を信じるのが大事

10月17日(月)に視聴覚室Aで、医系専門予備校メディアカルラボの可児良友先生による医学部進学セミナーが行われた。メディアカルラボとは、医学部進学希望者を対象にマンツーマンで指導を行う大学受験予備校だ。講義は、医学部受験の特殊性の説明から行われた。近年、医学部へ進学を志望する人はコロナ禍によって増加しているという。テストの難易度は大学によって異なるので、求められる能力も基礎内容の正確性から高度な応用力まで大学によって異なるという。メディアカルラボは「自分専用の学習計画(カリキュラム)を設定することが必須になる」と話した。これは「自分の学力に合わせた計画、志望大学の入試の特徴に合わせた計画、入試当日から逆算した計画」の3つに基づいて立てた。講義終了後に行った取材で可児先生は「錦城生に向けて「忙しい人の方が時間をお大切にできるので、みなさんはその中でしっかりと頑張るべきだ」と話した。

微生物で地球を考える

10月14日(金)、理科室Bにて『シアノバクテリアで世界を変える!』地球に優しいものづくりを目指して』と題した今回の模擬講義が、東京農業大学の渡辺智助教授によって行われた。



実験用寒天プレートと培養されたスピルリナ

カリフォルニア州を中心に分布しており、アフリカでは「ダイエ」の名で販売されている。高栄養・高タンパク質であることから未来の食料源として期待が高まっており、私たちの身近なところでは、火星基地のライフサポートにスピルリナで行う計画も進んでいるという。

このスピルリナには、強い光を当てると、集まって光を避けようとする性質がある。そこで、由来の異なるスピルリナやその培養環境によって運動性に差異があるか調べる



医学部受験の特殊性を解説する

格、勉強、その分野を学ぶ学部や大学というように順を追って考えてみてください」とアドバイスを送った。

また、2年生の文系コースで世界史を選択する人が半数以上を占めることを意外だと話した。「基本的に半々の割合だと思っていたので、驚きました」と話した。

今回のアンケート結果と先生方の話から進路を見つめ直してはどうだろうか。

自分の可能性を見出すために

9月28日(水)に第一体育館で60回生を対象にGPS-A講演会が開催された。GPS-Aとは批判的思考力、協働的思考力、創造的思考力の3つの力を計るテストだ。ベネッセ東日本教育支援推進部の近藤奈央さんは「現代社会は技術が進歩し、変化し続けている。これからは人々にしか解決できない問題を見つけて解決する力が必要になります」と話す。そのために自分の強みを見つけるように呼びかけ、生徒は周りの人と相談しながら自分の強みについて考えていた。最後に近藤さんは「社会で求められる力が変わると、それに伴い、大学入試で求められる力も変わります。新しい選択肢と可能性をつくるために、これからは思考力・判断力を向上させてください」と錦城生に呼びかけた。(鋼)

「現代社会は技術が進歩し、変化し続けている。これからは人々にしか解決できない問題を見つけて解決する力が必要になります」と話す。そのために自分の強みを見つけるように呼びかけ、生徒は周りの人と相談しながら自分の強みについて考えていた。最後に近藤さんは「社会で求められる力が変わると、それに伴い、大学入試で求められる力も変わります。新しい選択肢と可能性をつくるために、これからは思考力・判断力を向上させてください」と錦城生に呼びかけた。(鋼)

また、2年生の文系コースで世界史を選択する人が半数以上を占めることを意外だと話した。「基本的に半々の割合だと思っていたので、驚きました」と話した。

部活動の大会結果報告を募集しています!

報告のある場合は、7階編集室またはお近くの編集委員までお願いします。

大会報告

- 将棋部
▽11月3日(木)
全国高文連将棋部新人大会
東京地区予選・関東大会東京予選
- 男子
水谷祐太(2K) 選手権選 準優勝
佐藤文円(1D) 奨励の部 第5位
- 女子
渡辺千紗(1E) 選手権選 第4位

か、根寄生植物を除草する農薬にも利用されている。この一種に、スピルリナというものがある。熱帯のアル

目的で、スピルリナの運動性試験を行う実験課題が出された。Arthrospira platensis NIES-39(ノリカ・チャド湖原産)と同属メキシコ・テスコ湖原産の2種類のスピルリナの培養液10μlを寒天プレートで培養し、経過を観察するものだ。

学問は大きく社会・人文・生命科学の3つに分けられるが、その境界は曖昧になってきている。渡辺助教は「PCRやワクチン、ウイルスといった言葉は最近よく耳にしますが、その定義を説明できる人は少ないと思います。これは、文理を問わず必要な知識です。文理に縛られた考え方はなく、もっと興味・関心を広げてほしいです」と話した。

講義に参加したDさん(2年生)は「バイオテクノロジーの実用性が注目されている今、興味深く、意義のある講義だったと思います。幅広い場での応用・活躍が期待される分野なので、今後もこの分野についての知見を広げていきたいです」と話した。(香・金)